

# サザエ *Turbo sazae*



## 生態

- ①寿命：8年程度
- ②成熟：殻高60mm以上
- ③産卵期：8月頃から（水温20℃以上）
- ④分布：北海道南部から九州、朝鮮半島
- ⑤生態：受精後3日～4日程度は浮遊生活。殻高0.3mm前後で水深3m前後の海底に着底。潮間帯から水深30m程度までのツルアラメ、コンブ、ホンダワラ類、アナアオサなどが生育する岩盤又は転石地帯に生息する。一般に稚貝は浅所に多く、成長に伴い深所に移動する。貝殻の突起は静穏な磯場のものでは小さいか消失するとされる。夜行性。生息可能な下限水温は6℃～7℃。成長できる水温は12℃～30℃。

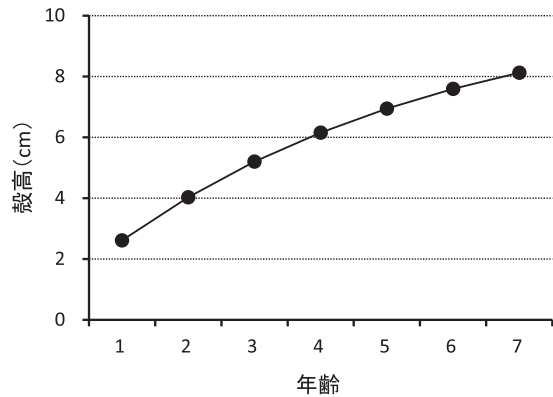


図 青森県におけるサザエの成長（深浦）  
出典：須川ら(1982) S55 年度青水増事業概要. 11. 231-234

## 主な漁業

刺し網、ほこやたもを使った底見で漁獲される。津軽海峡大間崎周辺から日本海に至る沿岸で採捕されるが、水温が比較的高い日本海沿岸域での漁獲量が多い。漁期は春季から夏季が中心。

## 漁獲の動向と水準

1984年に発生した異常冷水のため、1985年には漁獲量が39トンまで大幅に落ち込んだ。その後、1991年までに一旦回復したものの、それ以降は23トン～150トンで大きく変動している。

近年の漁獲量は2019年に1981年以降で最低の16トンに減少（2017年～2018年に発生したへい死が原因と推測）したものの、2020年からは回復傾向となっており、2025年は過去最高の213トンを記録した。

2025年の漁獲水準は、漁獲量の最高値と最低値との間を3等分し、上から高位、中位、低位とすると、高位であった。

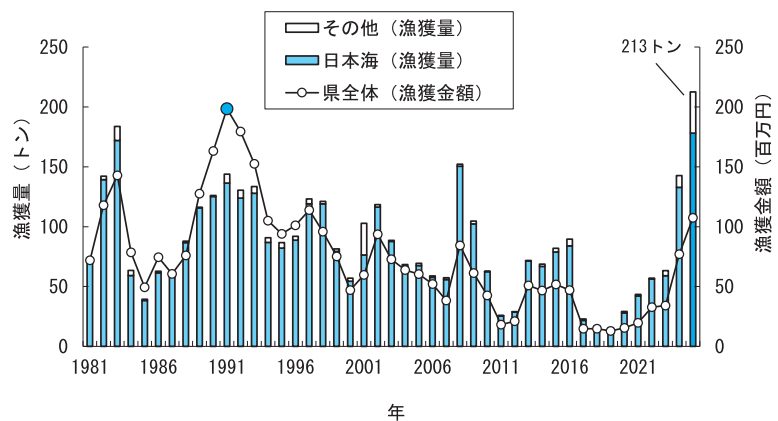


図 青森県におけるサザエの漁獲量及び漁獲金額の推移

## 資源を上手に利用するために

- 青森県における自主的資源管理措置等（深浦漁協）
  - ・殻高6cm未満の小型個体の採捕制限を実施している。
- ☆上記取組など、成熟前の小型個体を獲り過ぎないようにすることが必要である。

